



一人ひとりの夢・思いを大切に

No.162

2025/1/1 発行

# しなふく ニュース

品川総合  
福祉センター  
公式サイト



おめでとうございます  
ごぞいませ



壁画制作：サンかもめ / 「迎春」 書家：グループホーム八潮南利用者

2P	令和7年 新年のご挨拶	理事長・事務局長	6P	地域とのつながり しなふく紅葉フェスタ
3P		各施設長	7P	地域とのつながり くつろぎ祭   豆知識
4P	品川区功労者表彰		8P	しなふくの窓   お知らせ
5P	障害者週間記念のつどい/私たちの風景			

# 令和七年 新年のご挨拶



品川総合福祉センター  
理事長  
永田 元

明けましておめでとうございます。日頃から、品川総合福祉センターの運営に温かいご支援、ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

世界や日本の状況を見ると政治経済情勢の不安定化はもとより、人と人との繋がりまでを揺るがしかねない事件等が頻発するなど、私たちの生活もこうした流れの中で様々な影響が出てきています。しかし、こうした時こそ、私たちは足元をしっかりと見つめ、お互いが助け合い、皆が幸せに暮らしていけるような取り組みを着実に積み重ねていくことが大切なのではないかと思えます。

品川総合福祉センターは、これからも「地域とともに」の法人理念のもと、こうした環境の変化にも適切に対応しながら、「第二期中期経営計画」に基づき、利用者や家族の皆さんに喜んでいただける良質な福祉サービスを提供すること、それを支える職員を確保・育成すること、そのための経営基盤を確立することなどを重点課題として、一人ひとりの職員の力を結集して、全力で取り組んでまいります。引き続き、皆様方のご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



品川総合福祉センター  
事務局長  
立木 征泰

新しい年を迎え、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。昨年も利用者、家族、地域の皆様、そして職員のおかげで、たくさんの笑顔に出会うことができました。心から感謝いたします。

さて、年の始めには、新しい目標を立てる方も多いのではないのでしょうか。目標に向かって取り組む姿勢は、とても大切です。達成できなくても、できなくても、その過程で気付きがあり成長できるものです。

私たちは、皆様の目標や夢の実現に向けて、精一杯サポートさせていただきます。今年も地域の皆様と手を取り合い、みんなで支え合えるやさしい社会を目指してまいります。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

**障害者群 統括施設長**

**かもめ園 奥田 美紀**

謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
2025年を迎え、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

昨年は多くの方々のご支援とご協力に感謝し、当法人の活動をさらに充実させることができました。本年も引き続き、利用者一人ひとりの笑顔を大切にし、地域の皆様と共に歩み、心温まるサービスを提供してまいります。また、新たな挑戦と成長の年にするため、職員一同、心を一つにして取り組んでいく所存です。

どうぞ、本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとって本年が良い年でありませう心よりお祈り申し上げます。

**高齢者群 統括施設長**

**品川区立中延在宅サービスセンター  
品川区中延在宅介護支援センター  
小山 正子**

旧年中はたくさんの方々を支えられ、無事に事業所の運営を行うことができました。この場をお借りし感謝申し上げます。

時代の変化と共に、私たち社会福祉法人に寄せられる期待も大きくなっていると日々感じております。その期待に応えることが出来るよう日々精進し、誰もが安心して暮らせる地域・事業所であるための一翼を『しなふく』の仲間と共に担って行きたいと思っております。

本年が全ての人にとって幸多き年となることをお祈り致します。

**障害者群 統括施設長**

**品川区立心身障害者福祉会館 萩原 幸寿**

明けましておめでとうございます。品川総合福祉センターは、今年も「地域とともに」を実現するべく、地域の皆様との絆を大切に、地域コミュニティーの一員として活動を続けてまいりたいと思っております。

福祉講座やしなふく食堂の開催、ヤングケアラーへの支援など地域における課題に対する取り組みを進め、地域貢献活動を行ってまいります。

本年も皆様にとって輝かしい一年になりますよう、「地域に品川総合福祉センターがあるから安心できる」と感じていただけるように、地域の皆様一人ひとりの笑顔のために、心を込めて活動してまいります。

**高齢者群 統括施設長**

**中延特別養護老人ホーム 米原 康之**

明けましておめでとうございます。

令和7年が皆様にとって、健康で幸せな一年になりますよう心から願っております。

毎年、新年を迎えると今年の目標を決めますが、目標はチームや組織が同じ方向を見て目指す指針になると考えています。

法人の目標、チームの目標、個人的な目標と様々な目標がありますが、共通して言える事は目標を達成した時の気分は最高だという事です。特に仲間と目標達成した時の気分は格別です。

そのせいか個人的な目標は未達成で終わる事が多いのですが、今年も法人、そしてチーム一丸となり目標達成を目指してまいります。

## 「令和6年度品川区功労者表彰」受賞

昨年10月1日に品川区役所にて「令和6年功労者表彰式」が挙行政され、品川区障害者地域活動支援センター、品川区旗の台障害児者相談支援センター長・吉澤利恵が表彰されました。

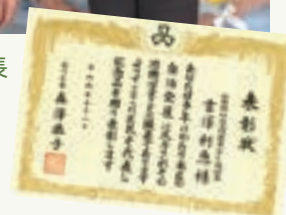
この表彰は、品川区表彰条例に基づき、区民の生活と文化の向上に特に功労があった者の実績を称えることにより、区民の福祉増進に資する事を目的として、区長より表彰を受けるものです。

本人より一言ご紹介いたします。

品川区で働き、時間だけが過ぎ、いつの間にか26年がたちました。品川総合福祉センターの様々な事業所を渡り歩き、行き詰まり、働き方に迷うことも度々ありました。しかし、多くの利用者、家族と出会うことができ、事業所を異動しても、同じ地域で過ごしているため、出会った皆様と再会することもあります。「皆様と再会した時の喜び」が力になり、今まで続けることができました。これからも共に歩み、少しでもお力になれるように頑張りたいと思います。何事も自分の思いや気持ちだけでは継続することはできません。支えて頂いている皆様に感謝の気持ちを忘れずに努めてまいります。



▲理事長と吉澤施設長



## 「令和6年度知的障害者福祉事業功労者表彰」受賞

昨年10月3日に「全国知的障害福祉関係職員研究大会」(福井大会)が開催され、かもめ園生活支援員の若谷寛子職員が、「公益財団法人日本知的障害者福祉協会」による「令和6年度知的障害者福祉事業功労者表彰」を受賞しました。若谷職員は、平成14年から、かもめ園にて20年以上働き、知的障害者の福祉に貢献したことでの受賞となりました。今回の受賞者数は、全国で668名であり都内では7名の受賞でした。

本人より一言ご紹介いたします。

このような機会を頂き大変嬉しく思います。私は平成14年に入社し、今年で22年目となります。当初は利用者のパワーに圧倒されてしまい、毎日が不安で仕方なかった事を覚えています。今では、利用者との関係性の構築に喜びを感じると共に、日々学ぶことの連続です。また、職場には常に自分を支えてくれる仲間がおり、仲間がいたからこそ、仕事を続けることができたのだと感じています。今後も働きやすい職場環境作りと、利用者の笑顔の為に努めていきたいと思ひます。



▲理事長と若谷職員



12/7 開催

# 品川区障害者週間記念のつどい

## リズム舞踊 初出演！



▲「りんごの唄」



▲「雪国」



▼「夕日」



▲手話で曲紹介をしてくれました

昨年12月7日(土)大井町きゅりあん大ホールで行われた、品川区障害者週間記念のつどいに、「森のひかり」のリズム舞踊が初出演しました。

出演したのは、かもめ園知的部門・身体部門・さつき・サンかもめの利用者18名。

今年のメンバーは、ふくしまつりとしなふく紅葉フェスタでの発表のために、お仕事やその日の通所利用の最後に、本部に集まって、月に1~2回、7月から練習を重ねてきました。森みつえ先生のご指導の下、先生手作りの

衣装を身に着け、本番さながらの雰囲気でのリズム舞踊の練習をしました。リズム舞踊は歌を手話で表現している手話舞踊をより簡単で分かりやすくアレンジしたものです。自分の意思で思うように体を動かすことが困難な様々な障害の特性を考えて、いたるところに振り付けに工夫を凝らしています。初めての大きな舞台。皆さん緊張しながらも今までで一番上手く踊れ、大勢の方に拍手をいただきました。終わった後の利用者は、誇らしげで、充実感のある笑顔を見せてくれました。

vol. 09

## 私たちの風景

日常のひとこまをご紹介します /

### グループホーム八潮南

#### 食べる楽しみ



グループホーム八潮南では、利用者それぞれの得意な事を発揮し、自信や楽しみをもって生活する事を大切にしています。趣味活動やレクリエーションなども行いますが、やはり「食べる事」が1番楽しみだと皆様話されます。食事を作るにあたり、食材を切るのが得意な方、味付けが得意な方、盛り付けが得意な方、片付けが得意な方が主に分担して行います。作るのが得意でなくても話に参加し、雰囲気を楽しめるようにしています。食事の中でも、餃子などホットプレートを使って食卓で仕上げるメニューは人気です。「ちょっと味見」と言いながら少しずつ皆で食べて笑いあう、少し時間が経って「ちょっと味見」とまた少しずつ食べては笑います。楽しい食事のメニューを決める、一緒に作る、食べる、笑う事をこれからも大切にしていきたいと思ひます。



◀餃子包みは得意よ！と手際よく包んで下さいました

地域との

# つながり

しなふく紅葉フェスタ



▲利用者による開会宣言 ▼Maplesの皆さん



▲黒のドレスから早変わり



◀手話舞踊の皆さんフィナーレ

昨年10月20日（日）に「しなふく紅葉フェスタ」を開催しました。

今回は、開催時間をお昼前後にずらし、飲食スペースを5年ぶりに設置し、狭いながらもくつろいでいただける空間を用意しました。模擬店の他、健康活動&相談コーナー、お得野菜販売、無料配布のものも各種用意しました。

前日夜からの強風や朝方の雨が心配でしたが、当日、ステージでは、11時に森澤区長のご挨拶と、八潮学園の吹奏楽部の演奏で、華々しく開会セレモニーがスタート。約50名の幼児から中学生までのメンバーで構成される「Maples」さんによるチアダンスは、

可愛らしさが圧巻で、会場からは感動のため息が聞こえました。「森のひかり」のリズム舞踊では、品川総合福祉センターの障害施設のメンバーで構成された約20名が、3曲を披露。手話舞踊では、曲に合わせ縫物ボランティアさんの協力を得て制作された衣装も見どころでした。八潮ハーモニーさんと協働で開催した着物リメイクファッションショー参加者は、昨年以上に増え、地域・利用者・ご家族・職員合わせて、約40名。101歳の利用者もリメイク着物でレッドカーペットをランウェイしました。

今年も地域の皆様とともに楽しめた一日となりました。

## くつろぎ祭

昨年10月12日（土）秋晴れの中くつろぎ祭を開催しました。

オープニングは源氏前小学校金管クラブの演奏で、子どもたちの堂々とした演奏に利用者も笑顔で溢れました。

屋外では、焼きそばや利用者作品の小物販売、ゲーム等を出品しました。また、福栄会のご協力でお好み焼きを販売し、地域の皆様も大勢ご参加下さり大盛況でした。

館内では利用者がボランティアの落語や手話ダンス、盆踊りを楽しみました。最後は手作りのお神輿を学生ボランティアが担ぎ「わっしょい」の掛け声に盛り上がりも最高潮。皆様の拍手や笑顔が溢れました。

▶お好み焼きのいい匂いに誘われて



◀最高のオープニングでした！



▲手話ダンス みんなで楽しく踊りました

## 豆知識

### 福祉に関する記念日

福祉に関する記念日で1年のうちにどのようなものがあるのかを一部ではありますが紹介したいと思います。

1年最初の記念日は1月4日の「世界点字デー」です。これは点字の重要性の認識を高めるために2018年に国連で承認されたそうです。次は5月5日の「手話の日」です。

2002年に制定され、左右5本の指を使う事からこの日付に決まったそうです。9月の第3月曜日は言わずと知れた「敬老の日」です。「敬老の日」は2002年までは9月15日でしたが、2003年から法律の改正に伴って第3月曜日に替わりました。ちなみに今年2025年の「敬老の日」は9月15日となっています。その他にも11月11日の「介護の日」や12月9日の「障害者の日」があり、12月3日から9日まで障害者週間になっています。

調べてみると他にもたくさんの記念日があるので、福祉関係だけではなくいろいろなテーマで記念日を探してみると、その由来を調べてみると新しい知識や面白い発見があるかもしれません。



## しなふくの窓



このコーナーは普段は目に留まらないちょっとした**ホッと**するものをしなふくの「窓」を通して写真で紹介するコーナーです。



▲子ども達の作品を木のプレートに取り付けて完成

「物を大事にしてほしいから修理をするし、良い物を作ってあげたい。喜ぶ顔が見たい。」と語る営繕課職員。施設の設備管理を中心に業務を行っている当法人の営繕課は、設備管理以外でも大活躍です。八潮北保育園の卒園製作では木のプレートを作成してくれて、子ども達が手を加えて素敵な作品が完成！他にも夏祭りのお神輿の土台や、他の事業所では棚やベンチ、机等作成してもらっています。市販品にはない、使い勝手の良さもあり、利用者と職員が笑顔で安全に過ごせるようにと、日々尽力してくれています。

## ヤングケアラーサポーター養成講座

ヤングケアラーの存在に気づき、つなぎ、見守るために正しい知識を学びます。

日 時：令和7年1月29日⑧・2月5日⑧・20日⑧  
15:00～17:00（全3回）

場 所：品川総合福祉センター（品川区八潮5-1-1）

定 員：品川区民・全回出席できる方20名（先着）

参加費：無料

電話または申し込みフォームで

氏名、住所、電話番号、年齢をご連絡ください。

※1月23日⑧まで

品川総合福祉センター 地域福祉課

☎ 03-3790-4839

申し込みフォーム



## ご意見・ご要望はこちらへ

施設サービスに対するご意見・ご要望はこちらへご連絡ください。

また、品川総合福祉センターの各事業所の玄関に設置してある「声のポスト」へ、お手紙にしてお入れいただくことも可能です。

受付時間：土・日・祝・年末年始を除く  
月曜～金曜 9:00～17:00

苦情解決第三者委員会直通電話

☎ 0120-37-4729

正職員  
非常勤職員  
学生アルバイト  
大募集!!

まずは興味のある施設の見学をしてみませんか？

**募集施設** 品川区内の高齢者施設・障害者施設・保育園

**募集職種** 介護士・生活支援員・保育士

介護支援専門員・看護師等

**応募・問合せ先** 社会福祉法人品川総合福祉センター 総務課

**メールアドレス** soumu@shinafuku.org

**電話番号** 03-3790-4729

**受付時間** 平日 9:00～17:00

品川総合福祉センター広報誌 しなふくニュース No.162

2025年1月1日発行

発行人：永田元

編集人：しなふくニュース編集委員会

URL：https://www.shinafuku.com/

発行所：

社会福祉法人品川総合福祉センター

☎ 03-3790-4729

📍 〒140-0003 東京都品川区八潮5-1-1